

2019年3月28日

富士ゼロックス福岡株式会社

宗像観光大使「ばってん少女隊」による 宗像大島観光音声ガイドサービスを提供開始 アイドルの声を聴きながら観光をより楽しく

富士ゼロックス福岡株式会社（本社：福岡市、社長：清村 栄一）は、富士ゼロックスが提供するGPS(全地球測位システム)と専用ポータブル端末を利用した[観光音声ガイドサービス](#)のコンテンツのひとつ、「大島聴き旅・絶景と世界遺産巡りコース」に、宗像市観光大使「ばってん少女隊」メンバーの音声を使ったコンテンツを宗像市（市長：伊豆 美沙子氏）に4月1日から提供いたします。

「ばってん少女隊」は6人組アイドルグループで、結成前のレッスン生だった頃の初ステージが宗像市だったことから同市と縁があり、同市は、2016年4月のメジャーデビューと同時に主に若年層へのPRのため観光大使に任命しました。これまで市主催の観光イベントや広報紙、パンフレットなどに登場してPRに協力しており、今回、「大島聴き旅」の案内役として登場。世界遺産構成遺産の解説や、大島灯台や風車展望所などの絶景スポットを、博多弁を交えて紹介します。専用ポータブル端末の利用者は島内の自然環境に触れながら、これらの観光地に近づくと自動的に流れるアナウンスを聴きつつ、楽しく巡ることができるよう工夫されています。

「大島聴き旅」は、年々増加している個人旅行を楽しむ日本人や、訪日外国人向けコミュニケーション活性化ツールとして、世界遺産への登録が決定した「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産のある宗像市大島で、2017年10月から提供しています。

「大島聴き旅」には世界遺産の構成遺産である「宗像大社中津宮」や「沖津宮遙拝所」をはじめ、「夢の小夜島」などの名所旧跡や、島内の絶景スポットに関するガイドが収録されています。観光客などの利用者は、日本語と英語から音声を選び、徒歩やレンタサイクルでコース順に沿って進むと、ガイドブックや地図だけでは知ることができない地元の魅力を深く知ることができます。



宗像大社中津宮



沖津宮遙拝所

富士ゼロックス福岡は、当社が強みとするドキュメントソリューションの事業領域において、お客様の課題解決をグローバルに支援してまいります。

